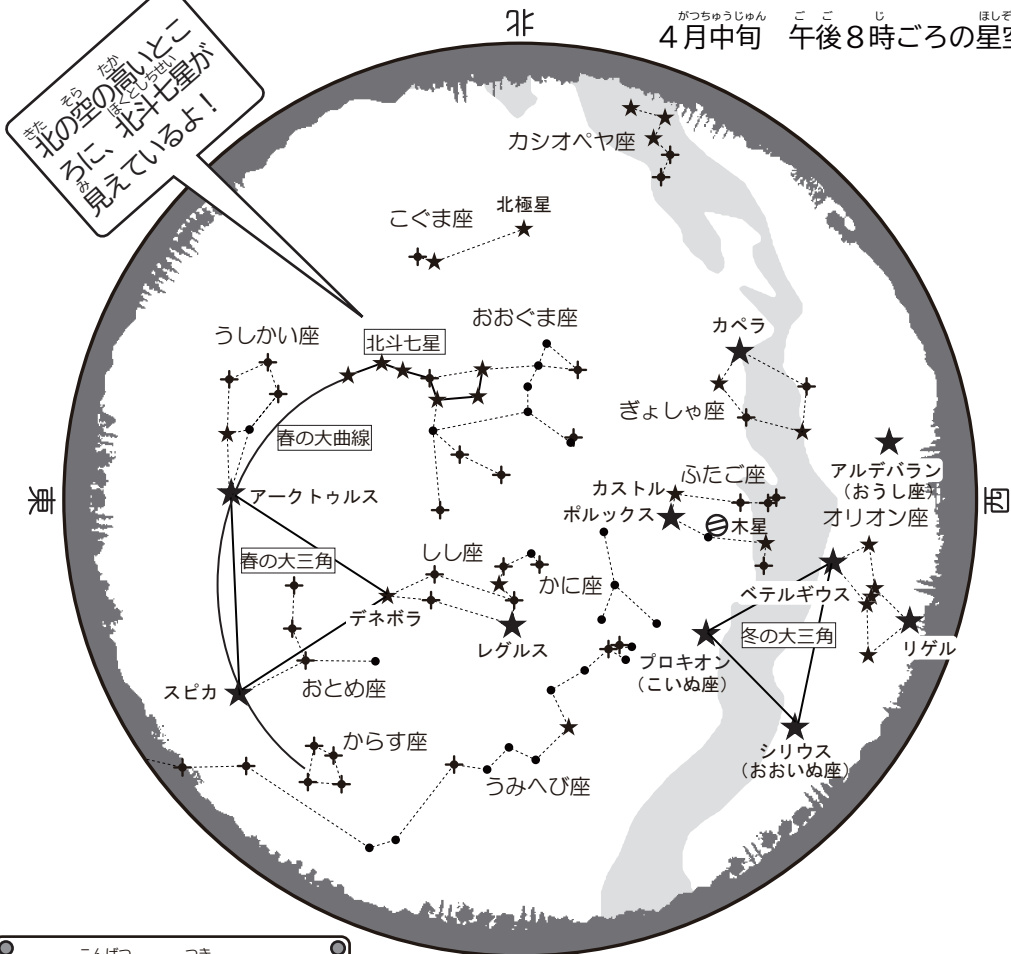


★ 星空だより

2026年4月
No. 185
富山市科学博物館



北の空の真ん中に、
北斗七星が見えていますよ！

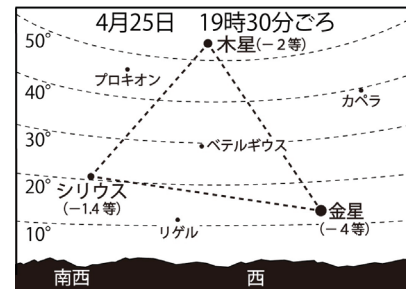


4月中旬 午後8時ごろの星空



★ 明るい星で大きな三角形を作ってみよう

4月下旬から5月中旬頃、夕方の西の空に見えているとても明るい星たちで、大きな三角形を作ってみましょう。3つの星は明るい順に「金星」、「木星」、おおいぬ座の「シリウス」です。すべて1等星よりも明るいマイナス等星なので、簡単にみつけることができるでしょう。



明るい3つの星の位置関係

★ 黄道十二星座紹介 ☆ しし座 ☆



しし座は、ギリシャ神話ではネメアの森に住む大きなライオンといわれています。ギリシャ神話一の力持ちヘラクレスと三日三晩にわたって戦いました。最後は力尽きてしまいますが、その勇気をたたえられて、女神ヘラにより天にあげられ星座になりました。

※黄道十二星座って？

太陽の通り道（黄道）に沿って並んだ12個の星座のこと。誕生日の12星座としてよく知られています。

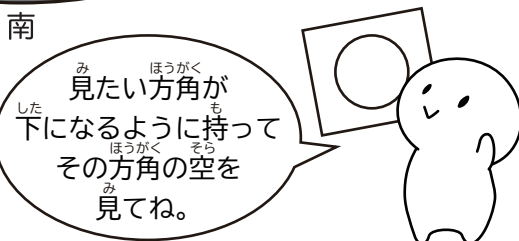
★ 星空観察会

毎週土曜日の夜に開催。

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

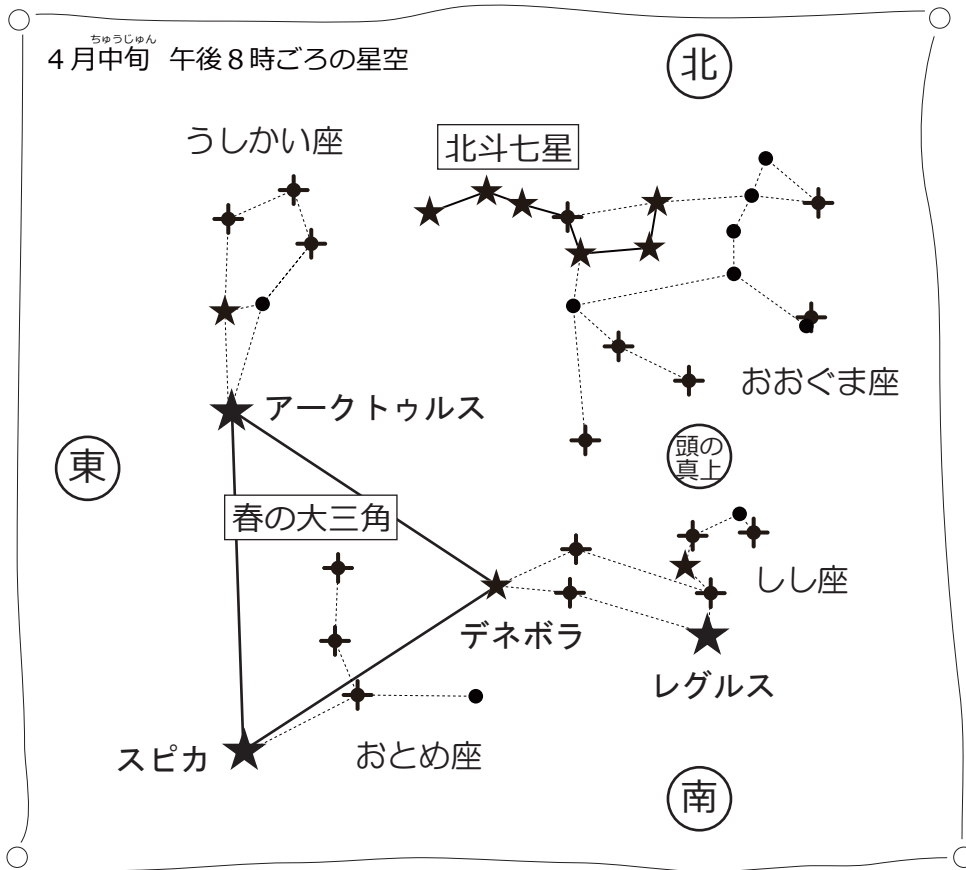


～今月のお月さま～		
4月 2日	満月	○
4月 10日	下弦	◐
4月 17日	新月	●
4月 24日	上弦	◑



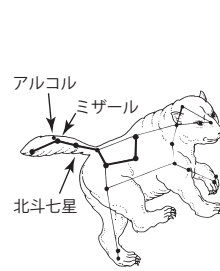
今月の さがしてみよう

春の大三角



春の大三角は、うしかい座のアークトゥルス、おとめ座のスピカ、しし座のデネボラをつないでできる大きな三角形です。アークトゥルスとスピカは一等星ですが、デネボラは二等星なので、他の2つの星に比べて少し暗いです。

今月のオススメ星座！



おおぐま座
北極星を探す目印として有名な、ひしゃくの形をした「北斗七星」がある星座です。北斗七星は、クマの背中からしっぽの部分になります。ひしゃくの柄の端から2番目の星は、ミザールとアルコルという、目がよい人は肉眼でも2つに分かれて見える二重星です。



うしかい座
明るく輝くオレンジ色の星アークトゥルスが目印の星座です。アークトゥルスとは「熊の番人」という意味です。日本では麦の刈り入れが始まる頃に空高くに見えることから「麦星」と呼ぶところもあります。

天文コラム 月面Xを見よう

4月24日20時20分ごろ、月の表面に「月面X」を見ることができます。月面Xとは、月のある地形に特定の角度から太陽の光が当たってできる「X」の模様のことです。1年のうち数回、上弦の月より少し前の月の欠けぎわに、

1~2時間程度だけ「月面X」が浮かび上がります。他にも「月面L」や「月面V」なども知られています。とても小さいので望遠鏡などを使って観察してみましょう。

